

社員の経済不安を解消し、仕事への集中力を高める  
新入社員の定着からシニアの不安解消まで、世代別の課題に寄り添うプログラム

# マネー・リテラシー講座のご案内

2026年版 北澤マネーラボ

北澤マネーラボ・北澤千秋 日本経済新聞社編集委員、「日経マネー」編集長、QUICK資産運用研究所長などを歴任。直近で財務省、経済産業省、生命保険業協会、楽天証券、私立大学、大手・中堅・中小企業など登壇多数。確かな品質の講座をご提供します。

## ご挨拶

□今の日本では、お金を預金していてもなかなか増えず、それどころかインフレで実質価値は目減りしてしまいます。公的年金だけが頼りでは、老後の家計が厳しくなるというのも残念ながら現実の話です。

□求められるのは、厳しい経済の現実に対処するための正しい知識と指針、つまり金融リテラシーです。その有無は、20年後、30年後に大きな経済格差をもたらしかねません。

□**新入社員**には基本的なおカネのリテラシーを身に付けてもらい、経済的に安定した社会人生活を送ってほしい。**若手・中堅社員**には資産運用の基本を知り、将来への準備に取り組んで明るい未来への展望を持ってほしい。そして**ベテラン社員**には老後生活への不安を払しょくしてもらい、幸せなリタイアメントを実現してほしい——。それが「マネー・リテラシー講座」の目的です。

□今、企業は人的資本の価値増大をめざす経営が求められています。社員が経済的な不安を感じず、仕事に集中できる環境をつくるのも企業の重要な役割です。本講座は福利厚生の一環であるとともに、若手の定着率向上や中高年の将来不安の軽減に貢献します。

□北澤マネーラボは、社員のファイナンシャル・ウェルビーイング（経済的な不安のない自分らしい生き方）を後押しする企業を全力でお手伝いします。今回は3つの講座例をご紹介します。

# 講座例 1 新入社員向け ～家計の自立と社会人としての自覚を促す 「社会人が知っておきたいマネー常識」

はじめに なぜ金融リテラシーなのか

## I 給与明細から読み解くおカネの常識

①収入と家計管理 ②社会保険って何？ ③税金の基礎

## II 年金制度を知らないと人生を誤る

①公的年金と若者の年金不信 ②私的年金とは

## III 資産運用 = 30年後の自分への贈り物

①投資と貯蓄 ②主な投資対象 ③リスクとリターン ④長期・積立・分散投資 ⑤ポートフォリオ

## IV NISA・DCは使い倒した方がいい

①NISAとは ②DCとは ③NISAとDCの使い方

## V ローンとクレジットは使いよう

①おカネを借りる見返り ②クレジットカードの注意点 ③約束破りのペナルティーとは

# 講座例2 若手・中堅社員向け ~DC活用・運用の高度化で明るい将来展望を提供 「20・30代の資産づくりロードマップ」

はじめに なぜ資産運用をするのか

## I 資産運用の基礎知識

①投資と貯蓄 ②主な投資対象 ③リスクとリターン

## II 長期・積立・分散投資の力

①長期投資はなぜ報われるか ②積立投資の5つのメリット ③分散しないと危ない

④ポートフォリオの作り方

## III 年金を知る、DCを活用する

①日本の年金制度 ②公的年金の意義、限界 ③私的年金とは ④DC制度のツボ

## IV NISAは使い倒した方がいい

①NISAとは ②NISAとDCの使い方 ③投資信託の選び方

# 講座例3 中高年社員向け ~定年後の不安を払しょくし、モチベーションを維持する 「幸せなリタイアメントのためのお金の話」

はじめに そろそろ老後をイメージしてみよう

## I 老後家計の収支

- ①老後家計は恒常的に赤字 ②メインの収入源は公的年金 ③家計を均衡させる3つの方法

## II シニアのための資産運用

- ①運用を続ける理由 ②投資対象とリスク・リターン ③長期・積立・分散投資 ④心穏やかな運用法

## III まだ間に合う、自分年金づくり

- ①NISAとは ②DCとは ③NISAとDCの使い分け

## IV 出口戦略を考える

- ①資産配分の見直し・資産の取り崩し法②DC・退職一時金の受け取り方

## V 老後の準備いろいろ

- ①退職後の税金 ②この後の医療保険 ③親の面倒どうみる？

## 料金・その他

### ◇1回90分で10万円

- ・時間は90分が基本になりますが、いかようにも対応できます。
- ・料金のご予算などに合わせてご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。
- ・新入社員向けから中高年社員向けまで、3回をパッケージにして実施する場合は割引料金となります。

### ◇その他

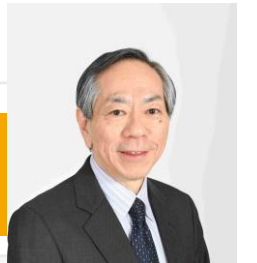
- ・場所は全国どこでもお伺いします（交通費は実費をいただきます）。オンライン・セミナーにも対応します。
- ・テーマ、内容はご要望に応じて追加、変更します。

### ◇当ラボの最近の登壇事例

財務省（新人向け）、経済産業省（若手向け、ベテラン向け）、生命保険業協会（ベテラン向け、大学生向け）、足立法人会、楽天証券、私立M大学、IT系R社、エンジニアリングJ社、建設N社、IT系C社など

皆様のご利用をお待ちしています。  
お気軽にお問い合わせください。

北澤マネーラボ



[090-8035-5095](tel:090-8035-5095)



[kit0422@ud-pct.jp](mailto:kit0422@ud-pct.jp)



<https://www.kitazawa-money-lab.com/>